

3
Round

APRIL 2010

RACING PRESS

**2010 AUTOBACS SUPER GT
ROUND3 FUJI GT 400KM RACE**



2010 SUPER GT Round 3 FUJI



**2010 AUTOBACS SUPER GT
ROUND3 FUJI GT 400KM RACE
5/1-2**

LEXUS 表彰台を 独占

4位までSC430が占める



GT500



2戦連続してポールを獲得したHSVの早さが際立つ中TOYOTAの聖地ではたしてポールを獲得できるのだろうか。第1戦鈴鹿は日産GTRが、第2戦岡山はHSVと今期まだ優勝を味わってないLEXUS陣営にとっては、今年の鍵を大きな握るレースになることは間違いない。5月のゴールデンウィークに好天気加わり富士スピードウェイには7万9千人の大観衆で膨れ上がった。1.5キロというロングストレートを持つ富士スピードウェイの第3戦は400キロという長丁場のレースだ。予選から激しいバトルが展開され、レクサスSC430の3台が激烈なアタック合戦の結果スーパーラップで35号車MJクラフト車が2番手に大差をつけ見事にポールを獲得。レクサスパワーの炸裂で上位3位を独占。日産GTRが4位、5番手にHSVが続いた。今年から3.4リッターV8で統一された3メーカーのエンジンでレクサスが最高回転数が高く、ロングストレートを上手く使えば上位3位の独占は十分に予想の範囲でもある。



300クラスと接触して大破したARTA。

ホンダ陣営で奮闘したKEIHIN。

2番手でチェッカーをうけたPETRONASは43ポイントでポイントリーダーに浮上。
ENEOSが2ポイント差で続き、3番手は6ポイント差でKRAFT。
さらに2ポイント差でZENT。上位4位までがLEXUSが独占。

GT500 決勝結果

1位	MJ KRAFT SC430	石浦宏明／大嶋和也	88周
2位	PETRONAS TOM'S SC430	脇坂寿一／アンドレ・ロッチャー	88周
3位	ENEOS SC430	伊藤大輔／ビヨン・ビルドハイム	88周
4位	ZENT CERUMO SC430	立川裕路／リチャード・ライアン	88周
5位	KEIHIN HSV-010	金石年弘／塚越広大	88周

COLLORA

Axio

初勝利

GT300

好スタートを切った予選2番手のZENTボルシェはオープニングラップでポールのHANKOOKボルシェをパスし、さらにヴィンテージもパスし序盤をトップで周回。その後ピットイン作業で順位が激しく入り乱れる中、予選4番手のカローラAXIOが着実に順位を上げ30周目にトップに浮上。猛追ARTAを振りきりトップでチェッカー。トヨタの若手の井口・国本の両選手が見事に期待に応えホームコースで悲願の初優勝を飾った。

EXUS

NIS





最終ラップまで、激しい追従をしたが惜しくも2位に甘んじた。



アストンマーティン、ヴィンテージは今年から新たに登場したマシン。
ベテラン松田とタレントの吉本選手で優勝争う。
給油時間がかかり3位に食い込む。



New TEAM



New COLOR

アニメ「新世紀エヴァンゲリオン」にちなんで

GT300 決勝結果

1位	COLLORA Axio apr GT	井口卓人/国本雄資	81周
2位	ARTA Garaiya	新田守男/高木真一	81周
3位	triple a Vantage GT2	松田秀士/吉本大樹	81周
4位	ウエッズスポーツIS350	織戸 学/片岡龍也	81周
10位	CINE CITTA'タイサンボルシェ	イゴール・スシュコ/植田正幸	80周

